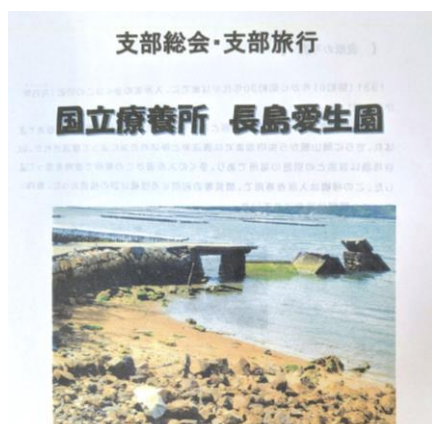


## 第12回食料&日用品無料広場を開催、50人分配布！ 雨の中、新規は2名 フードバンクの紹介で来場！



5月31日水曜日、第12回食料&日用品無料広場を開催しました。当日は小雨でしたが、玄関口での配布にしました。(写真) 季節柄、食事の提供は止め、いつもの食料品と日用品に加えて、いただいたパンを配布しました。また、中古の扇風機4台もあっという間になくなりました。訪問看護ステーションから、森看護師、下江看護師が相談支援に来てくれました。当日、組合員さんから食料品やカンパ1万円がありました。支援していただいたみなさん、城北支部のボランティアのみなさん、いつもお手伝いいただきありがとうございました。

## 沼隈支部が、総会を兼ねて長島愛生園に支部旅行で訪問



沼隈支部（19名）が5月8日総会を兼ねて、国立療養所 長島愛生園（岡山）に訪問しました。

長島と対岸の虫明を隔てる海はわずか30メートルです。昭和6年3月、初めて患者が収容されてから、この水路は「人間差別の障壁」となりました。

昭和47年には架橋促進委員会が組織され、様々な問題を乗り越え、昭和63年5月9日に出来た青いアーチの邑久長島大橋（写真下）は「人間回復の橋」と呼ばれています。

国がハンセン病患者の隔離政策の誤りを認め、橋が架けられて35年を迎えました。私たちは、その前日に訪れ、会議室を借りて支部総会をしました。その後歴史館や収容所跡などの施設見学をし、故郷へ帰ることが出来ず、この地で亡くなった多くの方々の供養塔に献花しました。是非、一度は訪れてみるべき場所と厳粛な気持ちになった1日でした。